構造改革特別区域計画（別紙） 新旧対照表

新	旧
<p>別紙（特定事業番号：816）</p> <p>1. 特定事業の名称 （略）</p> <p>2. 当該規制の特例措置の適用を受けようとする者 （略）</p> <p>3. 当該規制の特例措置の適用の開始の日 （略）</p> <p>4. 特定事業の内容</p> <p>（1）事業に関する主体</p> <p>① 株式会社 I am success. ② エネルギープロダクト株式会社</p> <p>（2）事業が行われる区域 熊本県上益城郡山都町の全域</p> <p>（3）設置位置</p> <p>① 株式会社 I am success. 校地・校舎：熊本県上益城郡山都町入佐264 （旧町立潤徳小学校）</p> <p>※変更の理由 現在利用している旧白糸第三小学校校舎は、施設規模が小さ</p>	<p>別紙（特定事業番号：816）</p> <p>1. 特定事業の名称 （略）</p> <p>2. 当該規制の特例措置の適用を受けようとする者 （略）</p> <p>3. 当該規制の特例措置の適用の開始の日 （略）</p> <p>4. 特定事業の内容</p> <p>（1）事業に関する主体</p> <p>① 株式会社 I am success. ② エネルギープロダクト株式会社</p> <p>（2）事業が行われる区域 熊本県上益城郡山都町の全域</p> <p>（3）設置位置</p> <p>① 株式会社 I am success. 校地・校舎：熊本県上益城郡山都町目丸2472 （旧町立白糸第三小学校）</p>

く交通アクセスも不便であるため、生徒数の増加に伴い試験やスクーリングの際に支障をきたしていた。また、自然災害発生時には、道路の崩落等により本校への移動が困難になることも課題となっていた。

上記の課題解決に向けて、本町の中心部に位置する旧潤徳小学校校舎（令和6年3月閉校）へ本校を移転することにより、生徒の負担軽減及び教育の充実を図るものである。なお、現校舎は令和7年9月まで使用し、令和7年10月以降は新校舎を活用するものとする。

② エネルギープロダクト株式会社

校地・校舎：熊本県上益城郡山都町滝上223
（旧県立蘇陽高等学校）

(4) 設置時期

- ① 株式会社 I am success. : 平成20年10月1日
- ② エネルギープロダクト株式会社 : 令和4年4月1日

(5) 事業により実現される行為や整備される施設等の詳細

平成20年3月に特区認定申請が認められたことにより、株式会社テドポオトの新設する学校設置会社が広域通信制単位制高等学校の設置主体となることが可能となった。同社は、当該特区が認定された後、株式会社 I am success. を新設し、広域通信制単位制高等学校の設置認可手続きを行い、生徒募集、教職員採用及び研修等、開校に必要な準備を進めた。

設置認可にあたっては、山都町教育特区学校審議会の意見を聴いた上で、山都町長が認可を行い、平成20年10月1日に開校した。

また、令和3年7月に当該特区変更が認定されたことにより、

② エネルギープロダクト株式会社

校地・校舎：熊本県上益城郡山都町滝上223
（旧県立蘇陽高等学校）

(4) 設置時期

- ① 株式会社 I am success. : 平成20年10月1日
- ② エネルギープロダクト株式会社 : 令和4年4月1日

(5) 事業により実現される行為や整備される施設等の詳細

平成20年3月に特区認定申請が認められたことにより、株式会社テドポオトの新設する学校設置会社が広域通信制単位制高等学校の設置主体となることが可能となった。同社は、当該特区が認定された後、株式会社 I am success. を新設し、広域通信制単位制高等学校の設置認可手続きを行い、生徒募集、教職員採用及び研修等、開校に必要な準備を進めた。

設置認可にあたっては、山都町教育特区学校審議会の意見を聴いた上で、山都町長が認可を行い、平成20年10月1日に開校した。

また、令和3年7月に当該特区変更が認定されたことにより、

エネルギープロダクト株式会社は広域通信制単位制高等学校の設置主体となることが可能となった。同社は、当該特区が認定された後、広域通信制単位制高等学校の設置認可申請を行い、生徒募集、教育環境整備、教職員募集等、開校に必要な準備を進めた。設置認可にあたっては、山都町教育特区学校審議会の意見を聴いた上で、山都町長が同年8月に認可を行い、やまと高等学校は、令和4年4月1日に開校した。

なお、当該学校及び通信教育連携協力施設の施設概要は以下のとおりである。

① 株式会社 I am success.

ア 通信制高等学校

名称：一ツ葉高等学校

校舎：旧町立潤徳 小学校

収容定員 2, 000人

専有面積 8, 828㎡ (うち運動場用地 5, 417㎡)

延床面積 管理教室棟 1, 480㎡、体育館 (屋内運動場) 661.6㎡

イ 面接指導等実施施設

当該高校が行う集中スクーリング (面接指導) においては本校舎のみならず、特別区域内の様々な施設を活用し、多様な学びの場を確保するとともに、地域住民との交流の機会を提供し「地域創生に関わる人材」を創出する。

また、集中スクーリングの際、自然災害等で実施校の使用が困難となった場合に、実施校の代替施設として以下施設を活用する。

面接指導等実施施設名称	所在地	定員	面接指導等の教科・科目

エネルギープロダクト株式会社は広域通信制単位制高等学校の設置主体となることが可能となった。同社は、当該特区が認定された後、広域通信制単位制高等学校の設置認可申請を行い、生徒募集、教育環境整備、教職員募集等、開校に必要な準備を進めた。設置認可にあたっては、山都町教育特区学校審議会の意見を聴いた上で、山都町長が同年8月に認可を行い、やまと高等学校は、令和4年4月1日に開校した。

なお、当該学校及び通信教育連携協力施設の施設概要は以下のとおりである。

① 株式会社 I am success.

ア 通信制高等学校

名称：一ツ葉高等学校

校舎：旧町立白糸第三小学校

収容定員 2, 000人

専有面積 6, 223㎡ (うち運動場用地 2, 647㎡)

延床面積 管理教室棟 1, 072㎡、体育館 (屋内運動場) 617㎡、プール・付属棟 176㎡

イ 面接指導等実施施設

当該高校が行う集中スクーリング (面接指導) においては本校舎のみならず、特別区域内の様々な施設を活用し、多様な学びの場を確保するとともに、地域住民との交流の機会を提供し「地域創生に関わる人材」を創出する。

また、集中スクーリングの際、実施校へつながる町道が自然災害等で遮断され、観光バスでの送迎が困難となった場合に、実施校の代替施設として以下施設を活用する。

面接指導等実施施設名称	所在地	定員	面接指導等の教科・科目

山都町蘇陽営 農センター	山都町今500	190人	○自然災害時：国語、地理歴史、公民、数学、保健、芸術、外国語、情報、学校設定科目、総合的な探究の時間、特別活動 ○自然災害時以外：地理歴史、学校設定科目、総合的な探究の時間、特別活動
—	—	—	—

山都町蘇陽営 農センター	山都町今500	190人	○自然災害時：国語、地理歴史、公民、数学、保健、芸術、外国語、情報、学校設定科目、総合的な探究の時間、特別活動 ○自然災害時以外：地理歴史、学校設定科目、総合的な探究の時間、特別活動
山都町総合体 育館	山都町千滝271	120人	○自然災害時：体育、総合的な探求の時間、特別活動 ○自然災害時以外：利用しない

ウ 学習等支援施設

学習等支援 施設名称	所在都県	所在地	定員	施設区分
代々木キャンパス	東京都	渋谷区代々木1-36-1	200人	自校施設
立川キャンパス	東京都	立川市錦町3-6-6	200人	自校施設
横浜キャンパス	神奈川県	横浜市神奈川区金港町7-3	200人	自校施設
千葉キャンパス	千葉県	千葉市中央区富士見1-1-1	200人	自校施設
大宮キャンパス	埼玉県	さいたま市大宮区宮町1-24	100人	自校施設
博多キャン	福岡県	福岡市博多区博多駅前3-	200人	自校施設

ウ 学習等支援施設

学習等支援 施設名称	所在都県	所在地	定員	施設区分
代々木キャンパス	東京都	渋谷区代々木1-36-1	200人	自校施設
立川キャンパス	東京都	立川市錦町3-6-6	200人	自校施設
横浜キャンパス	神奈川県	横浜市神奈川区金港町7-3	200人	自校施設
千葉キャンパス	千葉県	千葉市中央区富士見1-1-1	200人	自校施設
大宮キャンパス	埼玉県	さいたま市大宮区宮町1-24	100人	自校施設
博多キャン	福岡県	福岡市博多区博多駅前3-	200人	自校施設

パス		27-24		
福岡西キャンパス	福岡県	福岡市早良区西新1-8-21	150人	自校施設
小倉キャンパス	福岡県	北九州市小倉北区京町3-9-27	150人	自校施設
熊本キャンパス	熊本県	熊本市中央区水道町5-21	200人	自校施設
名古屋キャンパス	愛知県	名古屋市東区東桜1-9-26	200人	自校施設
くまもと学院	熊本県	合志市須屋2185-2	50人	連携施設

② エネルギープロダクト株式会社

ア 通信制高等学校

名称：やまと高等学校

校舎：旧県立蘇陽高等学校

収容定員 1, 200人

専有面積 32,951㎡（うち運動場用地 20,164㎡）

延床面積 校舎面積2,658㎡、体育館（屋内運動場）696㎡、武道場315㎡

イ 学習等支援施設

学習等支援施設名称	所在都県	所在地	定員	施設区分
そよ風学舎熊本校	熊本県	熊本市中央区桜町4-10	256人	自校施設
そよ風学舎	福岡県	福岡市中央区渡辺通4-9	100人	自校施設

パス		27-24		
福岡西キャンパス	福岡県	福岡市早良区西新1-8-21	150人	自校施設
小倉キャンパス	福岡県	北九州市小倉北区京町3-9-27	150人	自校施設
熊本キャンパス	熊本県	熊本市中央区水道町5-21	200人	自校施設
名古屋キャンパス	愛知県	名古屋市東区東桜1-9-26	200人	自校施設
くまもと学院	熊本県	合志市須屋2185-2	50人	連携施設

② エネルギープロダクト株式会社

ア 通信制高等学校

名称：やまと高等学校

校舎：旧県立蘇陽高等学校

収容定員 1, 200人

専有面積 32,951㎡（うち運動場用地 20,164㎡）

延床面積 校舎面積2,658㎡、体育館（屋内運動場）696㎡、武道場315㎡

イ 学習等支援施設

学習等支援施設名称	所在都県	所在地	定員	施設区分
そよ風学舎熊本校	熊本県	熊本市中央区桜町4-10	256人	自校施設
そよ風学舎	福岡県	福岡市中央区渡辺通4-9	100人	自校施設

福岡校		- 1 8		
そよ風学舎 鹿児島校	鹿児島県	鹿児島市中央町 1 6 - 5	1 0 0 人	自校施設
そよ風学舎 東京校	東京都	千代田区飯田橋 1 - 3 - 2	3 5 人	自校施設

ウ 学校と学習等支援施設の連携協力関係

エネルギープロダクト株式会社は、各学習等支援施設に施設運営や学習・生活支援導を行う職員 1 名を配置するとともに、やまと高等学校には、養護教諭、公認心理師を含め各教科職員の定期的な派遣及びオンライン指導などを管理する専任職員を配置するなどにより、適切な連携協力関係を確保している。

また、学校の専任職員及び各学習等支援施設運営職員は、定例会議の開催や保護者会等を通して、業務の連携協力上の課題と対応策を協議している。

(6) 教育課程について

別表「教育課程表」のとおり

(7) 面接指導等（添削指導、面接指導及び試験）の場所

①添削指導

添削指導は、特別区域内に設置されている学校において、科目ごとに学習指導要領に定められた回数を行う。

添削課題については、これが高等学校通信教育の基幹的な部分であることから、生徒の学習の状況を把握し、①何が理解でき、何が理解できないか、②生徒の基礎学力は十分かどうか、③生徒の思考の方向性をつまずきの原因などを的確に捉えて

福岡校		- 1 8		
そよ風学舎 鹿児島校	鹿児島県	鹿児島市中央町 1 6 - 5	1 0 0 人	自校施設
そよ風学舎 東京校	東京都	千代田区飯田橋 1 - 3 - 2	3 5 人	自校施設

ウ 学校と学習等支援施設の連携協力関係

エネルギープロダクト株式会社は、各学習等支援施設に施設運営や学習・生活支援導を行う職員 1 名を配置するとともに、やまと高等学校には、養護教諭、公認心理師を含め各教科職員の定期的な派遣及びオンライン指導などを管理する専任職員を配置するなどにより、適切な連携協力関係を確保している。

また、学校の専任職員及び各学習等支援施設運営職員は、定例会議の開催や保護者会等を通して、業務の連携協力上の課題と対応策を協議している。

(6) 教育課程について

別表「教育課程表」のとおり

(7) 面接指導等（添削指導、面接指導及び試験）の場所

①添削指導

添削指導は、特別区域内に設置されている学校において、科目ごとに学習指導要領に定められた回数を行う。

添削課題については、これが高等学校通信教育の基幹的な部分であることから、生徒の学習の状況を把握し、①何が理解でき、何が理解できないか、②生徒の基礎学力は十分かどうか、③生徒の思考の方向性をつまずきの原因などを的確に捉えて

いくことができるものを使用する。

また、不登校や中途退学経験を有する生徒、高齢者を含む社会人の学習機会としての通信教育の果たす役割を鑑み、多様な生徒の在籍が想定されることから、ネットワークのシステムを活用して、連絡や相談を行うとともに、学習方法への助言なども含めた生徒指導を行っている。

②面接指導

面接指導は添削指導と同様、高等学校通信教育の基幹的な部分となっていることから、絶えず改善に努めていき、学習指導要領に沿って特別区域内に設置されている学校及び特別区域内の校外施設等で実施する。

指導内容については、個別指導を重視し、生徒の実態を十分把握できるよう工夫し、自宅学習に必要な基礎的・基本的な学習知識に関するものや、それまでの添削指導を通して明らかとなった個々の生徒の学習上の課題について十分考慮し、今後の自宅学習への示唆を与えるものを計画的、体系的に行っている。

③試験

試験は、特別区域内に設置されている学校において、原則として面接指導の機会及び年度末の単位認定試験の期間で行うこととしている。

実施にあたっては、教師監督の下、厳正に実施し、出題形式はすべての科目について記述式解答を主とし、択一式、複数選択式、並べ替え式、穴埋め式などをバランスよく採用する。

④学習等支援施設

いくことができるものを使用する。

また、不登校や中途退学経験を有する生徒、高齢者を含む社会人の学習機会としての通信教育の果たす役割を鑑み、多様な生徒の在籍が想定されることから、ネットワークのシステムを活用して、連絡や相談を行うとともに、学習方法への助言なども含めた生徒指導を行っている。

②面接指導

面接指導は添削指導と同様、高等学校通信教育の基幹的な部分となっていることから、絶えず改善に努めていき、学習指導要領に沿って特別区域内に設置されている学校及び特別区域内の校外施設等で実施する。

指導内容については、個別指導を重視し、生徒の実態を十分把握できるよう工夫し、自宅学習に必要な基礎的・基本的な学習知識に関するものや、それまでの添削指導を通して明らかとなった個々の生徒の学習上の課題について十分考慮し、今後の自宅学習への示唆を与えるものを計画的、体系的に行っている。

③試験

試験は、特別区域内に設置されている学校において、原則として面接指導の機会及び年度末の単位認定試験の期間で行うこととしている。

実施にあたっては、教師監督の下、厳正に実施し、出題形式はすべての科目について記述式解答を主とし、択一式、複数選択式、並べ替え式、穴埋め式などをバランスよく採用する。

④学習等支援施設

学習等支援施設は、学習面や生活面での支援を行う施設であり、添削指導、面接指導及び試験の教育課程内に関する教育活動は実施しない。

5. 当該規制の特例措置の内容
(略)

学習等支援施設は、学習面や生活面での支援を行う施設であり、添削指導、面接指導及び試験の教育課程内に関する教育活動は実施しない。

5. 当該規制の特例措置の内容
(略)